

ヒトが活きる
Business Creativeを



2023年9月期第3四半期 決算説明補足資料

2023年8月10日



BCC株式会社

引き続き、未経験・若年層のリスキリングを推進

- ✓ 派遣人数は、過去最高を更新し**144名**を達成（前年同期末より**16名増**）
- ✓ 東証プライム上場・グループ企業を中心とした派遣取引社数は**29社**に増加
- ✓ 第3四半期では**16名**を採用し、第3四半期までに合計**40名**を採用
- ✓ 第3四半期で採用した16名のうち、**6名が派遣・業務請負で稼働中**

採用人数

24名  40名

派遣取引社数

28社  29社

派遣業務請負人数

137名  144名

左側記載：2023年3月末 右側記載：2023年6月末

ヘルスケアDXにつながるヘルスケア分野参入支援を実施

- ✓ 経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境 整備事業）地域DX支援活動型」の取り組み

「大阪ヘルスケアDX創出推進事業キックオフセミナー」（2023年6月30日）を開催し、**リアル会場型で90名以上**が参加。今後はヘルスケアDXビジネス新規事業創出ワークショップ等を通じ、**各企業にヘルスケアDX事業創出支援を実施**

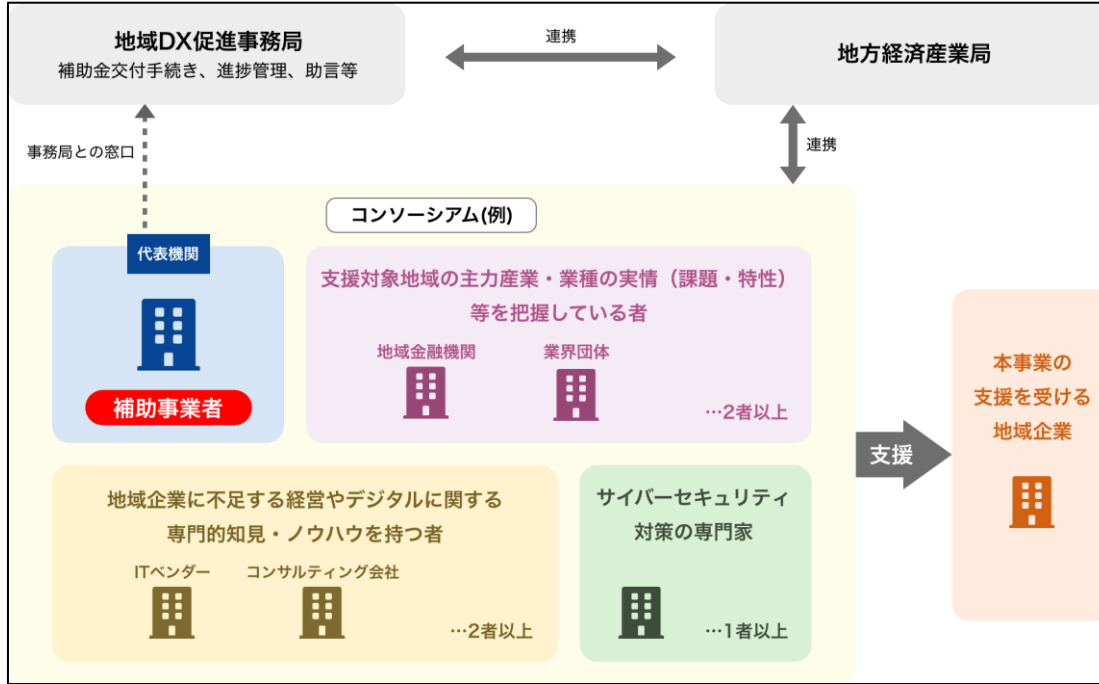


「大阪ヘルスケアDX創出推進事業キックオフセミナー」の開催
※左写真は、当社代表取締役社長 伊藤一彦による開催挨拶



「ヘルスケアDXビジネス新規事業創出ワークショップ」の実施

※「大阪ヘルスケアDX創出推進事業キックオフセミナー」及び「ヘルスケアDXビジネス新規事業創出ワークショップ」は、当社が代表機関となる大阪ヘルスケアDX事業創出コンソーシアム（事務局：B C C株式会社、公益財団法人大阪産業局）が主催しています。



「地域新成長産業創出促進事業費補助金」WEBページより



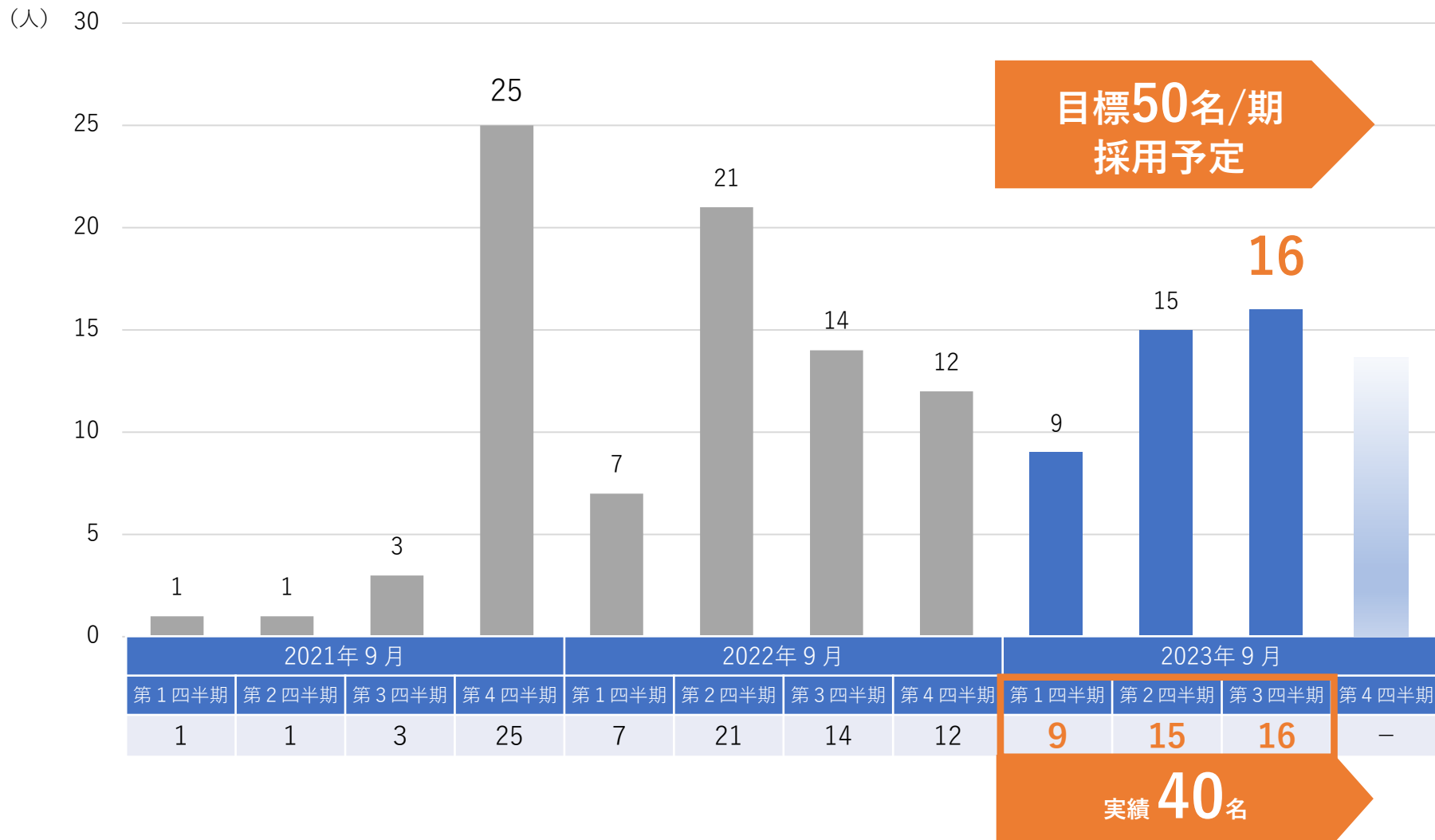
「大阪ヘルスケアDX創出推進事業キックオフセミナー」案内

本補助事業への申請・採択の背景について

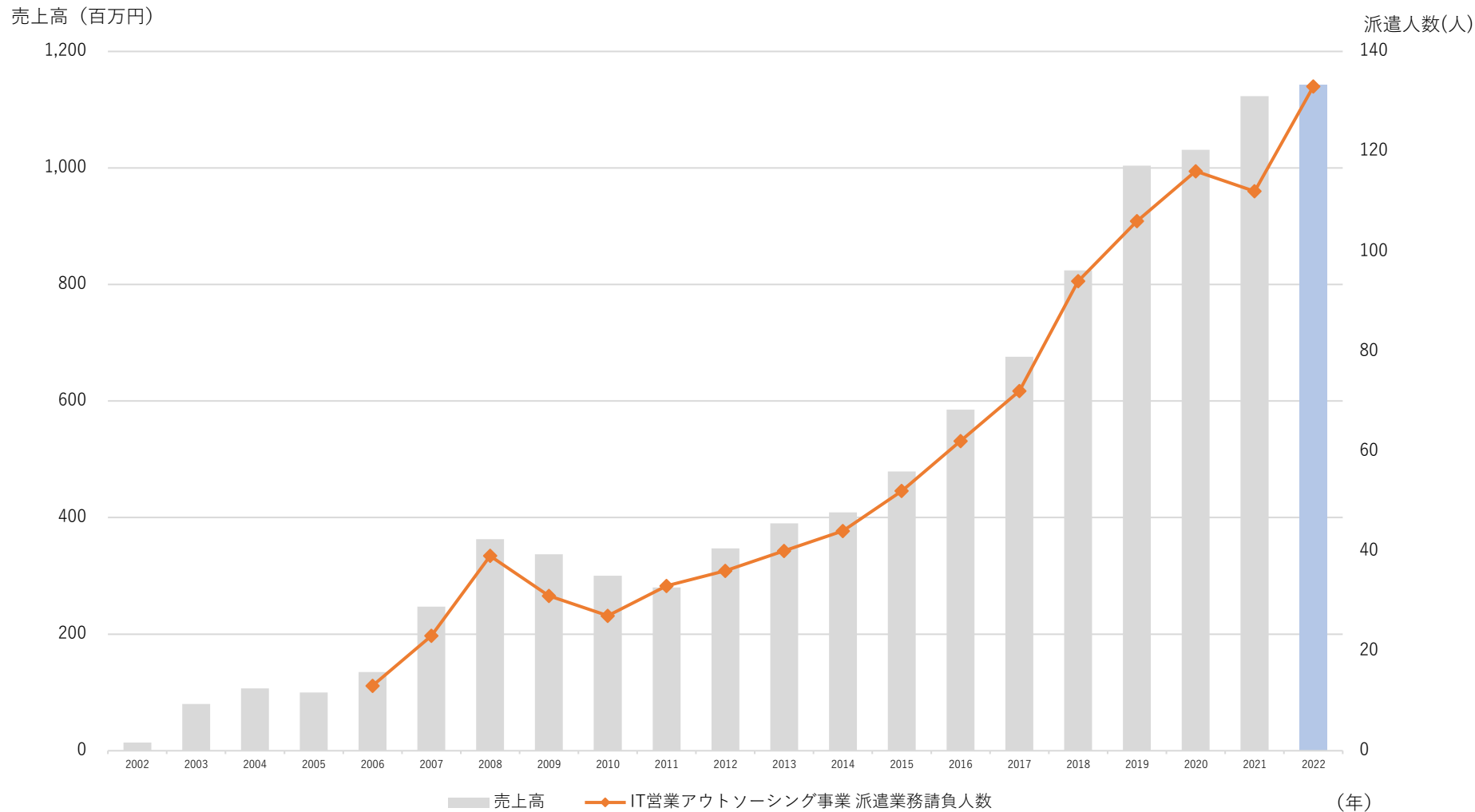
ヘルスケア産業において従来型の食・運動・睡眠等各種の健康サービスを提供する企業が様々にあり、近年のセンサー技術の進化やスマートフォンの普及により健康状態の可視化技術も多くリリースされています。しかし、デジタル系企業と医療・介護分野を中心としたヘルスケア企業の融合は進みにくく、それぞれの企業が独自の考えで事業を推進しているのが現状です。そのため当社では、デジタル系企業ではさらなるヘルスケア関連のニーズ深耕を、ヘルスケア企業ではアナログベースの事業構造をDX化していく必要があると考え、DX戦略策定、サイバーセキュリティ対策の支援等を行うものとして、本補助事業に「大阪ヘルスケアDX事業創出コンソーシアム」の代表機関として申請し、採択となりました。

※IRリリース「経済産業省令和4年度補正「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業（業種等特化型DX促進事業））地域DX支援活動型」採択のお知らせ」（2023年4月10日）参照

採用計画通り推移、引き続き積極的な採用を継続



派遣人数と売上高には強い相関性



引き続き、中長期的な成長へ向けた投資をしつつ、利益回復へ

(単位：百万円)	通期予想		
	2023年9月期 (予想)	2023年9月期 第3四半期累計	進捗率 (%)
売上高	1,242	964	77.7%
IT営業アウトソーシング事業	1,073	842	78.5%
ヘルスケアビジネス事業	168	122	72.4%
営業利益	63	54	86.3%
経常利益	62	52	84.4%
当期純利益	40	33	83.1%

※利益については、クラウドサービス「bizcre」を当第3四半期にリリースしたことに伴い開発費用9,999千円を計上しています。

大手IT企業とのネットワークを強化し、派遣人数を増やす

今期に引き続き中長期的な成長を見据えた積極的な採用活動とともに、派遣先企業の新規開拓、既存派遣先企業への派遣増員により派遣人数を増加

デジタルマーケティングを推進し、新規顧客を増やす

デジタルマーケティングを推進することで新規顧客を増やすとともに、既存顧客とのつながりを強化し、当社の知名度の向上を推進

※当社はデジタルマーケティングとして、オンライン上で顧客とつながるためにWebサイト、オンラインセミナー、ホワイトペーパー、Eメールマーケティング等を組み合わせた仕組みを構築。

これまでは、創業以来の10万件を超えるデータを基にしたテレアポ、訪問という営業手法を採用も、デジタルマーケティングで網をはるよう接触機会を増やすことで顧客の動向やニーズを得ることができるようになり、その履歴等のデータが蓄積され、次の営業に生かされていくPDCAを回すことが可能に。

介護関係者とのネットワークを生かし、ヘルスケア分野参入企業をサポート

レクリエーション介護士を中心に介護関係者とのネットワークを増やし、堅調なヘルスケア分野への新規参入・事業拡大を目指す大手IT企業に対する市場調査やプロモーションの支援を拡大

ヘルスケア関連施設の受託拡大に向けた活動を推進

これまでのヘルスケア関連施設の運営実績をもとに、受託拡大に向け外部と連携した活動を展開

※参考）当社が受託しているヘルスケア関連施設

「ATCエイジレスセンター」（設置者：大阪市、アジア太平洋トレードセンター）

国内最大級となる約5,000㎡の介護・福祉関連の常設展示場。地域密着のヘルスケア事業を展開。

「高石健幸リビング・ラボ」：（設置者：大阪府高石市健幸のまちづくり協議会）

アクティブシニア向けヘルスケア関連施設。高齢化の進展により増えゆく社会保障費を抑制することを目的として、民間企業や団体と連携して新たな製品・サービスの開発に取り組む。

資本業務提携及びM&Aの推進

出資やM&Aも含めたパートナー戦略でヘルスケアDXに向けた取り組みを推進

●経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）地域DX支援活動型」について、当社が「大阪ヘルスケアDX事業創出コンソーシアム」の代表機関として、ジーワン株式会社（2022年5月出資）及びシソーラス株式会社（2023年2月出資）、その他法人・団体と連携して公募申請し、2023年3月に採択

●人材交流による業務連携及びシナジー発揮への取り組み
ジーワン株式会社と人材交流を行うことで業務スキルの向上とヘルスケア関連施設の運営と受託拡大に向けた活動を推進

新サービスの創造～ビジネス・クリエイティブ・コーポレーションへ～

お客様とともに新しいビジネスを「創造」するビジネス・クリエイティブ・コーポレーション（BCC：Business Creative Corporation）へ

（注）当社の社名であるBCCは、創業時の営業創造株式会社の英称であるBusiness Creative Corporationに由来します。

ビジネス・クリエイティブ・コーポレーションを目指し、「経営者のガイドランナーとして経営戦略を推進する伴走支援」をコンセプトにしたクラウドサービス「bizcre（ビズクリ）」をリリースしています。

※経営戦略を推進するクラウドサービス「bizcre」リリースのお知らせ（2023年4月12日リリースご参照）

ヒトが生きる
Business Creativeを



BCC株式会社

ヒトが生きるBusiness Creativeを

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及びに国際的な経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社はこれを保証するものではありません。